



パブリー委員会「絆」きずな

射水市商工会青年部会報誌 2009 Vol.01

部長挨拶



豆川 公彦部長

皆さん、こんにちは。今年度射水市商工会青年部の部長を務めさせて頂いています。豆川公彦です。宜しくお願いたします。昨年4月に4つの商工会が合併し早1年が経ちました。昨年は手探り状態では御座いましたが、何とか皆さんのご協力の元、色々な事業を遂行する事が出来本当に有難う御座いました。今年度は2年目という事も有り青年部としても真価の問われる年でもあると思います。部員相互の団結と情熱のもと、絆をより深めると共に、地域商工業の振興と地域社会の活性化など、地域に密着した積極的な活動を展開し、地域の経済と産業の発展に邁進して行きたいと思えます。

今まで諸先輩方が築き上げて来られた良き伝統を継承し自立した組織を目指し、射水市商工会そして、射水市の中でも光輝くリーダーとして、地域経済の発展は元より、地域の社会振興、そして地域の町づくりにも大きく貢献して行かなければ成らないと思うところではあります。昨年から、新入部員も7名入会頂き総勢89名と成りました。今年度は、我々青年部と射水JC、射水商工会議所青年部とも連携を取りながら、近い将来同じ目的で事業が出来るよう、皮切りの年にしたいとも思っています。また、今年10月には富山の地で、全国大会が開催されます。我々青年部から、県連に串田副会長を輩出して頂いている事もありますが、我々現役中に全国大会が地元で開催される喜びを幸せと感じ、射水市商工会青年部として全力を挙げて支援していきたいと思えます。

昨年は部員の皆さんには、色々と迷惑をかけたかと思えますが、今年度も皆さんに意見を頂きながら、より強固な組織を作っていきたいと思えますので今後とも宜しくお願いいたします。



県青連副会長挨拶



串田 有弘 県青連副会長

県青連副会長として、今。

今年度、富山県青連副会長を受けさせて頂いたことになりました串田有弘です。県青連としての活動内容また、副会長としての立場、やる事なす事全てが初めてのことで右往左往しながら、歩んでいます。

昨年、山田昌幸さん(山ちゃん)や豆川部長にチクチク突かれながら、持ち上げられながら、酒の席でうまく乗せられたような気がします。でも、受けたい以上、会員の皆さんに迷惑をかけたよう、恥をかかせぬよう努力します。

今年11月には「青年部生誕の地」富山にて全国大会も開催されます。大会当日まで全会員協力なくしては運

営することが出来ません。全国から集まる会員を迎える立場として、おもてなしの心を形として存分に出し切り、聞き飽きるくらいよく聞く不況・不景気のこのご時世に「富山の元氣」を「全国の元氣」へと広げたいと思っております。また、これまで以上にまちづくりに、販売に活かせる県青連事業の展開を目指し、発信し活用してもらおうように県青連と単会のパイプ役となればと思っております。

2009年度スタートして、自分のシステム手帳1ページに「欲をもつて!」と書きました。商売欲・金銭欲・自己向上欲・物欲・・・何事にも欲望をもって1日1日を過ごせれば、つらくてもやりがいを持って望める。「暇やわく」「仕事ないわく」そんなこと言っても、しょうがないです。2009年、商売に家庭に、そして商工会に良き思い出となる一年にしたいと思っております。射水市商工会青年部会員の一人であること自慢であり誇りに思い、がんばりますのでご協力よろしく願います。



委員長挨拶

射水イベント委員会



笹川 征一委員長

皆さん、こんにちは。この度射水イベント委員会の委員長をやらせて頂く事になりました。笹川 征一です。イベント委員会の活動内容は、大門サマーフェスティバルや下条川まつりの屋台、ボランティア活動では、ゴミ拾いや献血などをおこいます。合併をして二年目なので、まだまだ慣れない事ばかりですが、まだまだ慣れないかと思いますが、その時は、そつと教えてやってください。

射水イベント委員会は責任感行動力を持ったメンバーばかりなので、

一事、一事のイベントに精一杯努めてくれると思いますので、皆様のご指導、ご協力のほど、宜しく願います。みんなで一つの輪になりましょう。おはり。

会員ネットワーク委員会



藤井 康憲委員長

この度、会員ネットワーク委員会委員長に就きました藤井です。どうぞ宜しくお願いいたします。

当委員会は、会員の親睦を図ることを目的として、活動して参ります。事業内容としては、大きく3つ区分させていただきます。1つ目に家族間の交流を深め、日頃の家族への感謝の気持ちも含め、夏の時期に家族親睦事業を開催いたします。

2つ目に今年度から初めての試み

として、同世代また射水地域で活動している他団体(射水市商工会議所・射水青年会議所)との親睦連携事業を実施いたします。3つ目に例年行われております、視察研修旅行を実施いたします。

多くの事業を実施していくなかで、皆さんの協力なしでは、成し得ることはできないと考えております。他の委員会事業を支援しながら、また、執行部・理事の方々・委員会メンバーはもちろん、他の委員長方と連携をとりながら、事業を設営してまいりますので、ご協力の程宜しくお願いいたします。

射水未来創造委員会



瀧田 孝吉委員長

みなさん、こんにちは。今期、射水未来創造委員長を務めさせていただきます。

きます、瀧田孝吉です。

当委員会の主な事業といたしましては、五月の「越中だいもん凧まつり」、七月には「大島商工まつり」ならびに「小杉みこしまつり」十月に行われる予定の「射水市ボランティアフェスティバル」への参加、協力。十一月あたり「青年部ボランティア活動」そして、年度末には「全体納会卒業生を送る会」と、なっております。

いずれの事業も、地域貢献要素の高いものとなっておりますが、円滑な運営また、充実した内容となりますよう委員会メンバー一致団結して、一生懸命取り組んで行きますので、みなさんの積極的なご参加をよろしくお願い致します。

これから夏に向けて、まつり等イベントが目白押しですが、青年部らしく、明るく楽しく元気よく取り組んで、例年通り、いやそれ以上に盛り上げて行きたいと思っておりますので、よろしく願います。



人間力向上委員会



岩本 幸典委員長

人間力向上委員会の委員長を努め
させて頂く事になりました岩本です。

前年度の委員会名と事業『座談会』
(会社PR・仕事をする中での姿勢や
思い、また悩み等を異業種の部員同士
で、ざつくばらんに語り合うことでの新
しい刺激やより良い変化を見出し、発
展につなげようという事業)を引継ぎ、
今後とも異業種交流や会社経営・仕事に
活かしていきたいと思えます。

本年度は、主な事業としてセミナー
講習会を3回予定。部員間の信頼関
係を築き、より良いものにしていく為
に『コミュニケーション能力up』。
現在の社会情勢を踏まえ、経営者・後
継者・社員のモチベーションを上げて
行動や心構えを変える『意識改革』を

テーマに考えています。

この2つを軸に資質向上を目指し、
活動していきたいと思えますので皆
様、ご協力の程宜しくお願い致します。

パブリー委員会



新 英樹委員長

皆様、こんにちは。今期パブリー委
員会の委員長を努めさせていただく
ことになった新 英樹です。まず、パ
ブリー委員会の委員会名の由来から
お話させていただきます。

パブリーとは広報という意味の
Public relations を略してパブリーと
なりました。

ホントの略はPRなのかもしれませ
んが・・・そこはご愛嬌。

広報という名の通り、当委員会の主
な事業と致しまして、広報誌の製作や

ホームページの充実を通じ、射水市商
工会青年部を内外に広く様々な情報
をPRしていく所存であります。

広報誌のコラム欄を通じ、合併二年
目の今期、去年1年共に活動してきた
仲間その人をより深く知り、話すきつ
かけ、仲良くなるきつかけの場に、ま
た事業報告やホームページを通じて
射水市商工会青年部の活動を外にア
ピールしていきたいと思えます。

ホームページにて事業計画や活動
報告を逐一報告していきたいと思え
ますので、チョコチョコ見ていただ
ければ幸いです。

記事の依頼な
どで皆様のお手
を煩わせること
があると思え
ます。どうかそ
の時はイヤな顔
をせず、二つ返
事で引き受けて
頂き、是非とも期限内の提出をよろ
しくお願い致します。



最後になりますが、青年部の明る
さ、元気が伝わる誌面作りを目指し
て参りますので、どうぞご協力のほど
よろしくお願い致します。

新執行部紹介

部長	副部長	委員長	理事	監事
豆川 公彦	串田 有弘	笹川 征一	新 英樹	小橋 善成
越本 英明	山田 彰	藤井 康憲	中西 宏文	浦野 浩二
山田 彰	千田 良介	岩本 幸典	井波 俊明	前田 勝彦
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	浅井 伸二	小神 善行
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	高木 知明	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 真人	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	犀藤 真一	金谷 明博
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	近藤 知紀	小間 哲史
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	塩井 達郎	小川 城央
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	吉岡 史貴
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	杉本 憲二	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	金谷 明博	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小間 哲史	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	小川 城央	竹脇 明利
越本 英明	山田 彰	岩本 幸典	吉岡 史貴	徳永 勝久
越本 英明	山田 彰	岩本		

事業報告

平成21年度通常総会

平成二十一年四月十七日に射水市商工会青年部通常総会が大島社会福祉センターで開かれました。

部員数八十九名中、出席者五十六名委任状十八名により過半数以上の有効数に達しまして、総会が有効に成立致しました。

最初に誓いの言葉を全員で唱和し、



射水市商工会青年部 豆川部長が開会の挨拶を致しました。

続きまして、ご来賓の射水市長 分家静男様よりご祝辞を頂きました。分家市長は商工会の今後のあり方など厚き激励のお言葉を頂きました。

議事では司会者の一任により青年部員 岩本幸典さんが議長に選任され、第一号議案、第二号議案まで異議なく承諾されました。

第二号議案の「新役員選任の件」では、部長 豆川公彦部長をはじめ副部長 四名、委員長 五名、理事 十七名、監事 二名が選任されました。新部長の挨拶では、

「商工会青年部が先陣を切って、青年会議所と商工会議所との連携をはかり地域発展、社会貢献の為に強固な団結力の下、積極的に行動していきたい。」と述べられました。

引き続き、懇親会が催されました。富山県議会議員 夏野県議、富山県商工会青年部連合会 宮澤副会長らによりご祝辞を頂き、射水市議会副議長 梶谷様の乾杯で始まり盛大に盛り上がりました。

途中、ご卒業される八名の部員の方感謝状が贈られ、青年部の思い出や今

後青年部に期待することなどをお話して頂きました。また、各委員会が紹介され今後の活動計画、内容について説明がありました。

ご来賓の方々には、お忙しい中ご出席頂き、激励の言葉を頂戴いたしました。誠にありがとうございました。平成二十一年度、合併二年目の良いスタートを切ることが出来ました。

前田 勝彦

越中だいもん凧まつり

5月16日(土)・17日(日)に大門カイトパークにて、越中だいもん凧まつりが開催されました。



初日は心配された雨も振らず、多くの人達が集まりました。大門小学生による自作の凧揚げ、越中だいもん凧の会は、百十畳の大凧を揚げる等、盛大に開催されました。翌日は小雨の降る中、凧まつりが無事終える事を願いましたが、残念ながら10時30分に中止となりました。



朝早くから多くの部員が集まり、二日間に亘ってありますが、ご迷惑をいたしました。この後も、商工まつり、下条川まつり等とイベントが続きます。青年部員一丸となって頑張りましょう。

小川 城央

講習会

去る五月二十八日に射水市小杉社会福祉会館にて、(株)佳論の代表取締役社長である辰巳明弘氏をお招きし、「人間力UPこそ決め手！光り輝く自分ブランドを創造しよう」と題して講演して頂きました。

講演は、「見て・聞いて・考える」という左脳を使うものではなく、「体感し意識改革する」という右脳を使うという内容でした。「体感して意識改革する」という言葉の通り、終始体を動かして皆さん汗を掻いての講演となりました。その中でも、普段、無意識に行うことが多い挨拶について、「相手の目を見る・笑顔・手を前に重ねる」といった基本的なことを実際に動いて体感し、相手がどんな印象をもち、どんな気持ちになるか、不快な思いをしていないか？と意識を改めることができました。この

様なことを体感し意識改革することにより、人間関係の向上や自分自身の成長に繋がるということを学びました。

短い間で意識改革というのは難しいことだと思いましたが、体感することによって意識し身に付くことが出来た様な気がします。



今回の講習会では、射水市商工会青年部を元氣にとという豆川部長の要望もあり、とても活気のある講習会になりました。地域を元氣にするには、まずは自分自身が元氣でなくてはなりません。そのような意味をふまえて、とても有意義な講習会となりました。

道古 和博

〴〵 出産



小川 城央さんの長女
小川 真央ちゃん
4月17日生
夜泣きもせず、
いつもにこにこの元気な
女の子です。



新入部員挨拶



まるこうらうめん
川上 幸司

できる限り活動にも参加したいと思っています。



塩野工務店
塩野 和哉

ジョイマンに、似ています。よろしくをお願いします。



餃子(ちゃおず)
野村 幸生

若輩者ではございますが、一つ宜しくお願い致します。



清原かわら店
清原 良浩

一生懸命がんばりますので、よろしくをお願いします。

青年部のホームページ

http://www.shokoren-toyama.or.jp/i-seinen/



射水市商工会青年部

IMIZUSHI SHOUKOUKAI SEINENBU

ご挨拶/概要

委員会の紹介

青年部の活動

お問い合わせ

HOME

射水の未来の為に



Information インフォーション

NEWS/EVENT

最新ニュース/イベント

2009.01.16

これからの
イベント情報満載

ACTIVITY REPORT

活動報告

2009.02.23

2009.02.10

2009.02.10

2009.01.23

2009.01.16

活動報告

Link リンク

全国商工会青年部連合会

富山県商工会青年部連合会

射水市商工会

会員専用ページ ログイン

■融資制度のご案内

■共済制度のご案内

■労働保険について

射水市商工会青年部 〒939-0351 富山県射水市戸破4229番地 TEL: 0766-55-0072 FAX: 0766-55-3177
2008 IMIZUSHI SHOUKOUKAI SEINENBU.All rights reserved.

いますぐ、お気に入りに登録を！！

「人のつながり、出会い」

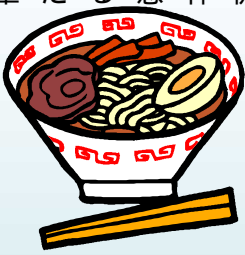
川上 幸司

僕が最近とても大切だなと思うことがあります。

それは人とのつながり、出会いです。当たり前なことなかもしれませんが、この気持ちを当たり前だと思っはいけないとお店を始めてから特に強く感じます。

オープン準備の時からなのですが、周りの人たちの協力があり、応援があり、正直びっくりしました。でも、その反面、とても嬉しく思いました。僕たちも何らかの形で皆様に恩返しできたらいいなと思っています。

ぼくたちはラーメン屋（居酒屋?）をやっていますが、僕達に逢いに来たよ!とか、自分の家にいるような感じがするなど、店側とお客様という枠を越えたような感じで言ってくれる後輩が来てくれたり、商工会の先輩



や近所の方々、元々来て下さっていたお客様、いろいろな方々にお店に来て頂けるだけでなく、アドバイスを頂いたり、温かい言葉をかけて下さって、心から感謝し、幸せを感じています。ひょんなところからの出合いやつながりには目に見えないものなので、この感謝をどう言葉、態度に表していけばいいのかすごく難しいです。

僕達は来て下さる皆様から「元気」「やる気」「活力」を頂いているような気がします。「明日も頑張ろう!」と思わせてくれます。

この先も僕達が仕事をしていく中で、こういった出合いを大切にしていきたいし、もっと増やしたいと思えます。また、貰うだけでは無く、僕達からも発信して行こうと思えます。

「バイクと自分」

講堂 裕樹

バイクと出会ったのは高1の時でした。その頃は原付だったので、高1ですでにバイクはずっとありま

した。

中型のアメリカンタイプから現在のハーレーに乗り継いで気づけばもう15年もバイクに乗っています。高校生の頃もバイクを通じて同じ趣味を持った仲間が沢山出来ました。そのバイク仲間と能登半島を一周したり、時間を忘れてバイクをいじったりしたこともありました。

その頃からずっと憧れだったハーレーを手に入れたのは二十歳の時でした。昔から物を作ったりすることが好きで、ほぼノーマルで手に入れたそのバイクをカスタムする所が無いくらいカスタムしてみました。そのバイクでは自分の理想の形にならず約2年間乗った後、現在は70年代ハーレーのエンジンとミッションだけ使用し、フレームもオーダーで作りようやく自分の思い描いていたバイクを手に入れる事が出来ました。

自分は積極的に話しかけたりするタイプでは無いのですが、気づけば周りにはバイク乗りの友達ばかりになっていました。

このバイクを通じて何でも話をしたりバカな事を言いながらお酒を飲

んだり出来る大切な仲間が出来ました。これからもバイクだけではなく、いろいろな方と出会うと思いますが、その出会いを大切にして行きたいと思っています。

また商工会青年部の方でもバイクに乗っている方が大勢いると聞きました。今からはとてもいいバイクシーンに入るので機会があれば一緒に走れたら幸いです。



編集後記

パブリー委員会となって初めての会報誌をやっと出す事が出来ました。皆様、如何でしたでしょうか?ご意見聞かせて下さいね。この梅雨時期、雨に濡れて風邪をひいたり、蒸し暑いからと言っておなかを出して寝たりして体調崩さないでくださいネ。し